

目標達成計画

事業所名 グループホーム はつらつ

作成日 : 平成 28年 2月 27日

評価結果

市町提出日 : 平成 28年 2月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援の体制が十分に整っていない。	はつらつで重度化や終末期になった場合の指針を作成し、全職員の理解を深め、安心感を持ってケアができる体制を作る。	職員には指針についての勉強会を行い、本人や家族には定期的に重度化や終末期に対するの意向を確認し支援に関わる全員が同じ情報を共有し支援を行える体制を作る。	12 か月
2	2	各利用者さんに、安心した生活の支援内容を決めているが、徹底できていない。	安心した生活を支援する。	毎日の朝礼時に出勤者全員が再確認して業務に就く。	3 か月
3	10	利用者さんに各担当者がいるが、家族さんに体調面、日頃の様子などの連絡をしていない。	担当者、管理者、看護師、計画作成担当者から体調面、日頃の様子、ケアプラン等の連絡をしていき、家族との関係を密にしていく。	家族面会時に体調や日頃の様子などを説明し、面会が少ない家族などはケアプラン更新のお知らせなどを請求の際同封させて頂き、来所をすすめて行く。また、年4回のはつらつ通信を作成し発信していく。	12 か月
4	35	夜間想定訓練はしているが、まだまだ練習不足と思われる。	不測の事態にも職員の誰もが適切な対応ができるようになる。	避難訓練以外の日常の業務の中でも災害発生時の対応を職員同士が確認し合い、常に意識して業務にあたるようにする。	12 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。